

宇宙ヲ覗クト?

女子中高生のみなさんへ世界有数の女性サイエンティストが伝えたいこと。

INTERNATIONAL WOMEN'S DAY

Featuring Prof. Young-Kee Kim



Credit: HSC Collaboration / Kavli IPMU

2016.8.20 (Sat)

- 13:00-13:10 インタロダクション：村山斉 Kavli IPMU 機構長
 - 13:10-13:40 講義1 「たのしき科学者ライフ! 科学者になる。」
 - 13:55-14:55 講義2 「莫大なちからが働くときー加速器実験最前線」
講師：ヤンキー キム教授 (シカゴ大学, 前 Fermilab 副所長)
 - 15:10-15:50 Q&Aセッション「ヤンキーさんにきいてみよう!」
 - 15:50-16:30 懇談会：講師を囲んでのティータイム
- ※すべて英語での講演。村山斉 Kavli IPMU 機構長による逐次通訳がつきます。

- 日時：2016年8月20日(土) 13:00-16:30
- 会場：東京大学柏キャンパス内 カブリ数物連携宇宙研究機構棟 1F
- 主催：東京大学 国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU)
- 対象：女子中高生、および保護者または教員
- 参加費：無料
- 定員：140名程度
- 申込：応募フォーム (8月4日申込締切) <https://qooker.jp/Q/auto/ja/2016SchoolGirls/SG/>
- 通知：応募多数の場合は抽選となります。決定の通知は詳細とともに8月5日ごろにご連絡いたします。
- 問合せ：☎ 04-7136-5981 Email: koukai-kouza@ipmu.jp



* 本企画は Johnson & Johnson の「女子中高生向けアウトリーチ活動プログラム」にご支援いただいております。



宇宙ヲ覗クト?

Featuring Prof. Young-Kee Kim

2016年8月20日(土) 13:00-16:30

プログラム

東京大学柏キャンパスのカブリ数物連携宇宙研究機構 (Kavli IPMU)では、女子中高生のみなさんに向けたイベントを開催します。親しみやすい雰囲気の中で、世界有数の女性研究者に実際のお話をきいてみませんか?ぜひふるってご参加ください!



講演 2
13:55-14:55

莫大なちからが働くとき —加速器実験最前線

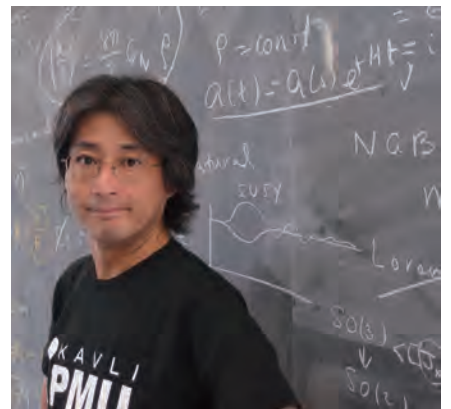
2012年に世紀の大発見としてヒッグス粒子が発見されたのは、欧州原子核研究機構 (CERN) の加速器実験においてでした。加速器実験とはどのようなもので、なにを求めて科学者はその情熱を傾けているのでしょうか?

アメリカのフェルミ国立加速器研究所 (Fermilab) で副所長を務め、CERNの実験でも活躍しているヤンキーさんにきいてみましょう。

ヤンキー キム シカゴ大学教授
前フェルミ国立加速器研究所 副所長

1962年韓国生まれ。韓国大学で修士号を取得後、米国ロチェスター大学で博士号取得。カリフォルニア大学バークレー校助教、准教授、教授を経て、2003年より現職。
2004年から2006年にはCDF実験の共同代表、2006年から2013年にはフェルミ国立加速器研究所で副所長を務めた。精力的な活動と飾らない人柄に多くの人望が集まる。専門は素粒子実験。

講演者紹介と通訳・解説



むらやま ひとし
村山 斉 Kavli IPMU機構長

東京大学大学院理学系研究科博士課程修了後、東北大学などを経て、現職はカリフォルニア大学バークレー校教授および東京大学国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構長を兼務。
難しい理論をユーモアを交えてわかりやすく説明する手腕には定評がある。専門は素粒子理論。

講演 1
13:10-13:40

たのしき科学者ライフ! 科学者になる。

アメリカのフェルミ国立加速器研究所で副所長を務めたヤンキーさん。小さい時はどんな子どもだったのでしょうか。科学者になるうとしたきっかけは?研究者の毎日って大変?ヤンキーさんに実際のお話をきいてみましょう。

Q&A
15:10-15:50

ヤンキーさんにきいてみよう!

懇談会
15:50-16:30

講師を囲んでティータイム

※使用言語: 英語 (村山 斉 Kavli IPMU 機構長による日本語の逐次通訳が行われます。)



会場

東京大学柏キャンパス Kavli IPMU棟レクチャーホール

住所: 千葉県柏市柏の葉5-1-5

柏の葉キャンパス駅(つくばエクスプレス)からバスで約8分
柏駅西口(JR常磐線・アーバンパークライン)からバスで約30分